



先端技術部門

バイオマテリアル研究の 最前線

The Frontline of Biomaterial Studies

受賞者

ロバート・サミュエル・ランガー 博士
Dr. Robert Samuel Langer



第30回
京都賞記念ワークショップ
The 2014 Kyoto Prize Workshop in Advanced Technology

2014年

11月12日(水) 10:00-12:30 14:00-16:00

場所 国立京都国際会館

- 主催/公益財団法人 稲盛財団
- 後援/京都府 京都市 NHK
- 協賛/ 高分子学会 整形外科学会 日本炎症・再生学会 日本癌学会 日本口腔外科学会
日本再生医療学会 日本人工臓器学会 日本創傷治癒学会 日本DDS学会
日本バイオマテリアル学会 日本分子生物学会 日本免疫学会 日本薬学会
日本薬剤学会 日本薬物動態学会 日本臨床分子医学会

▶ 申込方法

稲盛財団HP内の申込専用フォームに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

URL <http://www.inamori-f.or.jp/>

入場票は後日お送りします。

【お問合せ】稲盛財団 京都賞事務局

TEL 075-371-8150

〒600-8411 京都市下京区水銀屋町620

入場無料
定員 150名(先着順)

使用言語:英語



おかげさまで30周年

先端技術部門



受賞者

ロバート・サミュエル・ランガー 博士
Dr. Robert Samuel Langer

アメリカ 1948年生まれ
生体医工学者
マサチューセッツ工科大学 インスティテュート・プロフェッサー

組織工学及び薬物送達システム技術の創出

生体吸収性ポリマーを応用して、細胞の「足場」を構築することにより、様々な臓器の形成に成功して、再生医療の実現に不可欠な組織工学を創出した。また、タンパク質や核酸など高分子の徐放化の技術を開発し、薬物送達システム技術の実用化を積極的に推進し、医工学融合領域を牽引している。

主な論文

Polymers for the Sustained Release of Proteins and Other Macromolecules (R. Langer and J. Folkman), *Nature* **263**: 797–800, 1976.

Neocartilage Formation *in vitro* and *in vivo* Using Cells Cultured on Synthetic Biodegradable Polymers (L. E. Freed *et al.*), *J. Biomed. Mater. Res.* **27**: 11–23, 1993.

Tissue Engineering (R. Langer and J. P. Vacanti), *Science* **260**: 920–926, 1993.

Biodegradable Long-Circulating Polymeric Nanospheres (R. Gref *et al.*), *Science* **263**: 1600–1603, 1994.

Drug Delivery and Targeting, *Nature* **392**: 5–10, 1998.

プログラム

企画 田畑泰彦 京都大学

開会挨拶
受賞者紹介 橋田充 京都大学

午前の部 「組織工学と再生医療」

司会 田畑泰彦

受賞者講演 ロバート・サミュエル・ランガー
「バイオマテリアルとバイオテクノロジー
—初の血管新生阻害剤の発見から
放出制御DDSの進展と組織工学の創出まで—」

講演 田畑泰彦
「バイオマテリアル技術からみた再生医療
—再生治療と再生研究—」

講演 中村雅也 慶應義塾大学
「脊髄再生医療の実現に向けて」

午後の部 「DDSと薬物治療」

司会 橋田充

講演 高倉喜信 京都大学
「核酸を基盤とするナノメディシンの
最適化設計」

講演 片岡一則 東京大学
「難病の標的治療に向けた
スマート・ナノシステムの創製」

講演 菊池寛 エーザイ株式会社
「DDS医薬品開発における種差の問題」

閉会挨拶 橋田充